

生物学的モニタリング：衛生教育的効果

環境・健康

生物学的モニタリングは、作業者の体内ばく露量あるいは早期健康影響などを示すため個人ばく露モニタリングあるいは作業環境測定と比較して、衛生教育上より大きな効果が期待できます。生物学的モニタリングの結果をもとに、身体への悪影響が生じるようなばく露があることを示すことは改善措置を講じるうえで、また、身体への悪影響が生じるようなばく露がないことを示すことは、有害物質取り扱い作業者の不安感を取り除くうえで効果的です。

絵付け作業者の衛生教育の事例

陶器の絵付け〔鉛〕作業者の大半が更年期の女性の職場で、更年期障害によると思われる身体の不調を鉛の影響と思い込み、絵付け作業に対する不安感が職場全体に蔓延し、一部の作業者は病院で受診するなどパニック状態となりました。

相談を受けた当社の労働衛生コンサルタントが、絵付け作業者を対象とした衛生教育を行い、鉛健康診断での血液中鉛量及び尿中デルタアミノレブリン酸がいずれも分布区分『1』であることから、陶器の絵付け作業による鉛の身体への影響はないと判断できること、むしろ、身体の不調は更年期障害或いは絵付け作業に対する不安感からの心因的なものなどによるものと思われることを説明しました。この衛生教育により、絵付け〔鉛〕作業者の不安感を解消することができました。

kes サポート

課 題	kes サポート
体内ばく露量の調査	生物学的ばく露モニタリング (生体試料中有害物質・代謝物等の測定)
身体への影響の調査	生物学的影響モニタリング (鉛ばく露者：尿中 ALA、FEP の検査など)
衛生教育	労働衛生コンサルティング (生物学的モニタリング、作業環境測定結果等に基づく)

本社・関西営業所 TEL:077-548-8251 FAX:077-548-8270

株式会社 近畿エクスプレス

中部営業所 TEL:059-271-8200 FAX:059-271-8666